

令和 7 年度一般選抜 個別学力試験問題（前期日程）

小論文（教育学部 学校教育課程 I 類）

※【出】は「出題意図」を，【解】は「解答又は解答例」を表す。

1 【必答問題】

問 1 【出】 課題文に示された「今日のいじめの特徴」について説明する能力を評価する。

問 2 【出】 課題文を的確に読み取り，「いじめが深刻化する理由」を，著者がどのように捉えているかを説明する能力を評価する。

問 3 【出】 複数の図を用いて，近年の日本におけるいじめの状況を論理的に説明する能力を評価する。

〈出典〉

課題文

尾木直樹『いじめ問題をどう克服するか』岩波新書，2013 年

図 1～図 3

文部科学省「令和 4 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1302902.htm

2 【選択問題】

設問 A

問 1 【解】 酸化

問 2 【出】 与えられた情報を基に，酸化還元反応についての的確に説明する能力を評価する。

問 3 【出】 銅鉱石利用に関するグラフを的確に読み取り，その内容を踏まえて自らの考えを説明する能力を評価する。

〈出典〉

資料 1

環境省「平成 25 年版 環境・循環型社会・生物多様性白書」

<https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/h25/pdf.html>

資料 2

西山孝『資源論——メタル・石油埋蔵量の成長と枯渇』丸善出版，2016 年

設問 B

問 1 【解】 必要あり。(理由は省略)

問 2 【解】 $\tan \theta = 1/6 = 0.1666\cdots$ であり、三角比の表より、およそ 9° となる。

問 3 【出】 提示された階段に対して傾斜路を設置する場面において、法規に基づいてどのように対応すればよいかを創造的に表現する力、および、そのような対応をする根拠を、法規に基づいて論理的に表現する力を評価する。

3 【選択問題】

問 1 【出】 今日のメディア状況について述べた課題文全体の主旨を踏まえた上で、指示した箇所の内容を的確に説明する能力を評価する。

問 2 【出】 今日のメディア状況について述べた複数の課題文を的確に理解し、両者を関連づけながら、その論点を説明する能力を評価する。

問 3 【出】 今日のメディア状況について述べた複数の課題文を踏まえながら、情報の活用という実践的課題に関して自分自身の見解を明快に説明する能力を評価する。

〈出典〉

課題文ア

石田英敬『大人のためのメディア論講義』ちくま新書, 2016 年

課題文イ

山口真一『ソーシャルメディア解体全書』勁草書房, 2022 年

課題文ウ

木村玲欧「能登半島地震でも巻き起こるデマ——過去の災害から見える傾向」民放 online, 2024 年

<https://minpo.online/article/post-385.html>